



第 50 回 全国造園デザインコンクール応募要項



ZOUEN_DEZAKON
デザインInstagramアカウント

主催 一般社団法人 日本造園建設業協会

後援申請中 文部科学省 国土交通省 **NHK**

共催 一般社団法人 ランドスケープコンサルタンツ協会

全国農業高等学校長協会
公益社団法人 日本造園学会
公益財団法人 都市緑化機構

1. 趣 旨

美しい国土と安心・安全で快適な生活環境を実現する多様な造園空間を対象に、デザイン、設計技術、表現手法の向上を図り、次世代を担う青年の造園に対する興味を醸成し入職促進に寄与する。

2. 応募資格

- イ 高校生の部：造園に興味を持つ者、高等学校において造園に関する科目を履修している者
- ロ 大学・一般の部：造園に興味を持つ者、大学、大学院、短期大学、専門学校等において造園に関する科目を履修している者、造園の設計・施工管理などに従事している者

3. 応募課題（※ 詳細は 3 ～ 11 ページに記載）

- A 住宅庭園部門：個人住宅の庭園
 - B 街区公園部門：街区公園
 - C 商業施設部門：商業施設の屋外空間
 - D 実習作品部門：作庭、駅前・街角などの広場、緑道、校庭緑化、花壇、植物を使用したモニュメント・ディスプレイ（生け花、フラワーアレンジメントは除く）など
※実習作品部門は、高校生、専門学校、大学生など、生徒・学生に限る
 - E 緑化フェア「みどりの広場」プラン部門：フェア会場「みどりの広場」のプランを作成。※高校 1,2 年生に限る
- A ～ E 共通：新しいアイデアを取り入れた作品は加点評価します。

4. 入賞発表・表彰など

作品審査 令和 6 年 1 月 21 日（日）（予備審査 令和 6 年 1 月 20 日（土））

結果発表 令和 6 年 2 月 1 日（木）

表彰式 令和 6 年 2 月 10 日（土）東京グリーンパレス

表彰等 【入 賞】 高校生の部、大学・一般の部ごとに選考（賞状及び記念品授与）

【特 別 賞】 全作品の中で優秀な作品、学校を選考

文部科学大臣賞

1 校 高校生の部で、最も指導力の優れた高等学校

国土交通大臣賞

1 点 全作品の中で、総合的に最も優れた作品

公益社団法人日本造園学会会長賞

1 点 全作品の中で、新たな技術開発に資する最も独創性や先進性を有する作品

一般社団法人日本造園建設業協会会長賞

1 点 全作品の中で、計画・施工・利用について最も優れた作品

一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会会長賞

1 点 全作品の中で、着想・デザイン等の最も優れた作品

全国農業高等学校長協会理事長賞

1 点 高校生の部で、総合的に最も優れた作品

緑化フェア「みどりの広場」プラン賞（緑化機構賞）1 点 緑化フェア「みどりの広場」プラン部門で、最も優れた作品

【第 50 回記念特別賞】

1 点

【参 加 賞】

結果発表 当協会広報紙「日造協ニュース」、ホームページ（<http://www.jalc.or.jp>）等で公開予定

状況により、審査・表彰式などに変更の場合がございます。予めご了承ください。

5. 応募期間・応募作品の送り先（折り目がつかないように送付してください）

応募期間：令和 6 年 1 月 4 日（木）より令和 6 年 1 月 12 日（金）（当日消印有効）

応募作品の送り先：〒134-8585 東京都江戸川区臨海町 5-2-2- C 6

（株）アテナ内 全国造園デザインコンクール事務局 TEL：03-5684-0011

6. 審査委員（予定）

委員長	藤 井 英 二 郎	千葉大学名誉教授
委 員	遠 藤 友 治	文部科学省初等中等教育局参事官（高等学校担当）付産業教育振興室教科調査官
	湯 澤 将 憲	国土交通省都市局公園緑地・景観課緑地環境室長
	入 江 彰 昭	公益社団法人日本造園学会理事（予定）
	柳 野 良 明	公益財団法人都市緑化機構専務理事
	吉 野 剛 文	全国農業高等学校長協会理事長
	井 野 貴 文	一般社団法人ランドスケープコンサルタンツ協会技術委員
	伊 藤 幸 男	一般社団法人日本造園建設業協会業務執行理事・技術委員長
	正 本 大	一般社団法人日本造園建設業協会業務執行理事・事業委員長

7. 表彰式について

令和 6 年 2 月 10 日（土）に東京グリーンパレスで行う予定です。

当日は、表彰式のほか、特別賞受賞者の方に、作品のプレゼンテーションを行っていただきます。

受賞者、審査委員、参加者による質疑応答を行い、最後に審査委員長より講評があります。

表彰式への参加は、事前申し込みが必要です。

（一社）日本造園建設業協会「デザインコンクール係」までお問い合わせください。

8. その他

1. 応募票及び応募作品チェックリストに必要事項を記入の上、応募してください。
2. 応募要領と異なる作品は審査対象とならないことがあります。
3. 応募作品の返却を希望される場合は、ホームページからお申し込みください。
4. 生徒、学生の参加賞は、原則として学校宛に一括送付します。
5. 表彰状は、1 作品につき、1 枚の授与となります。
6. 入賞作品の著作権、使用权及び著作権は、主催者の（一社）日本造園建設業協会に帰属します。
7. 個人情報の取扱いについて
 - ① 入選作品は、当協会広報紙、一般紙、ホームページ等で、所属先名（学校、勤務先等）、氏名、学年を含めて公開する場合があります。
 - ② 応募票に記載された個人情報は、上記の他審査・表彰等の事務手続き、参加賞発送や、事務連絡に使用します。

問い合わせ先：（こちらに応募作品を送らないで下さい）

一般社団法人 日本造園建設業協会 「デザインコンクール係」

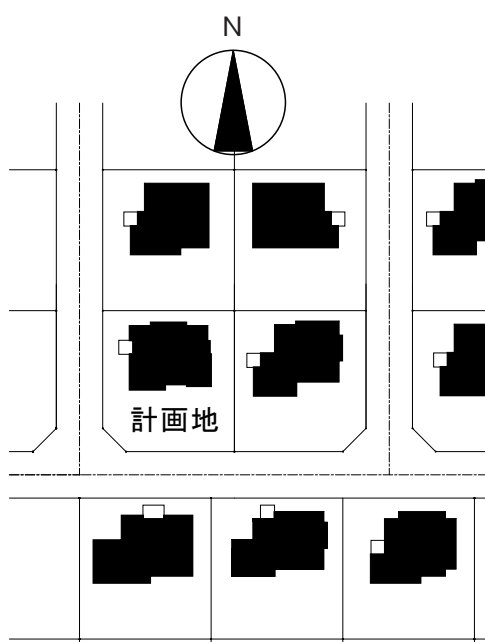
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-15-2 本郷二村ビル 4F

E-mail：design@jalco.or.jp

TEL：03-5684-0011 FAX：03-5684-0012

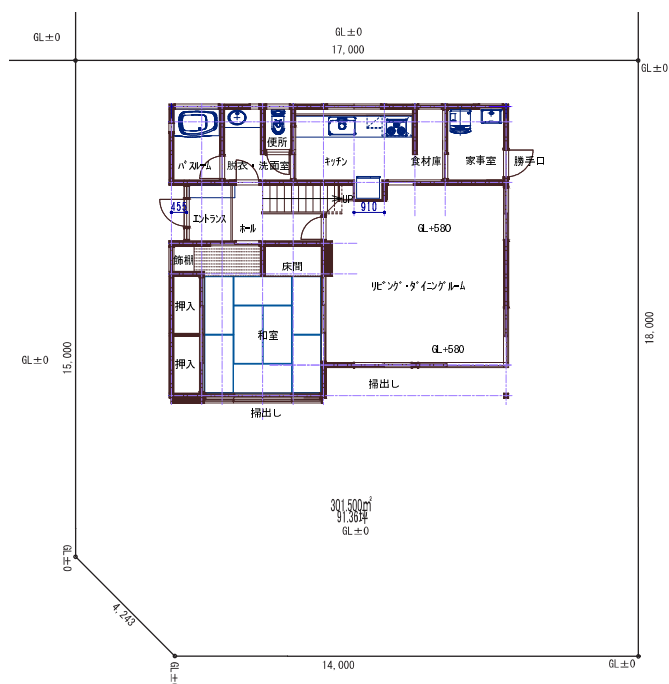
A 住宅庭園部門 応募要領

課 題	・4～5 ページの A 住宅庭園部門課題図に設定された計画地位置、敷地、建物の位置、方位に従い住宅庭園を計画すること。 ・敷地内に駐車スペースを確保し、駐車場とわかるよう明記すること。
用 紙	・A1 サイズ（594 × 841 mm）片面横使い 1 枚 ・トレーシングペーパーなど透けるもの、額装、パネル化は不可
表 現	・鉛筆、色鉛筆、インク、CAD の出力などいずれも自由
提 出 図 面	提出図面は下記の内容により作成すること。
	全体平面図 ・縮尺 1/50 着色すること。
	スケッチ ・縮尺自由 着色すること。（スケッチに加え、模型写真を付けても良い）
	タイトル ・住宅庭園計画図
	テーマ ・計画内容がわかるよう簡潔に表現したもの
	設計説明 ・設計主旨、計画の説明を明確にする。図を使用することは自由
	方位 ・方位記号で表記
	縮尺 ・分数表記（1/50）とスケールバーを併記
	凡例 ・施設名、樹種名等は平面図への表記または凡例とする。 ・凡例を使用する場合は英字、数字、カナ等の文字を使用し、記号は使用しないこと。
	その他 ・ゾーニング図、立面図、断面図、検討過程イメージ等の記載は自由 ・駐車場の車寸法は、1 台あたり 2.5 × 5.0m を確保すること
記 載 事 項	表面：応募者を特定できる文字、記号等は記載しないこと。
応 募 票	・14 ページの応募票に記入し、13 ページの説明に従い、図面の裏面左下に貼りつけること。 ・グループによる作品の応募は、代表者（1 名）の氏名とグループの人数を応募票に記入すること。
質 疑	・課題に対する質疑応答はしない。

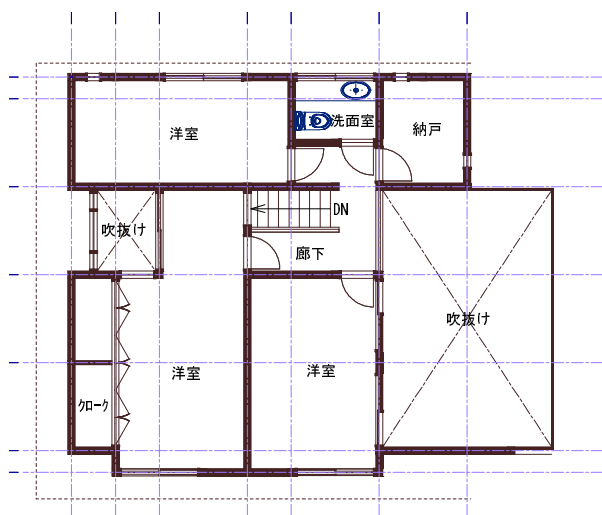


計画地：第一種低層住居専用地域

キープラン



敷地寸法図

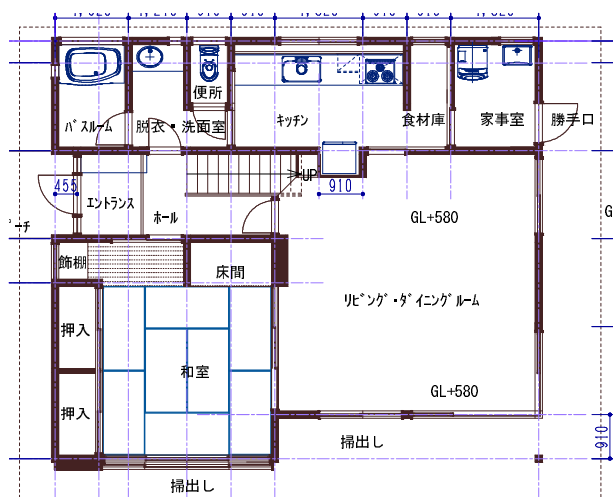


2階平面図 S=1 : 100

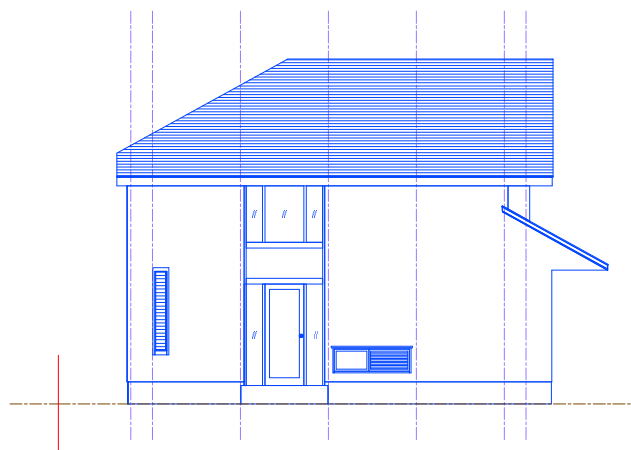
4LDK

敷地面積 301.5m²

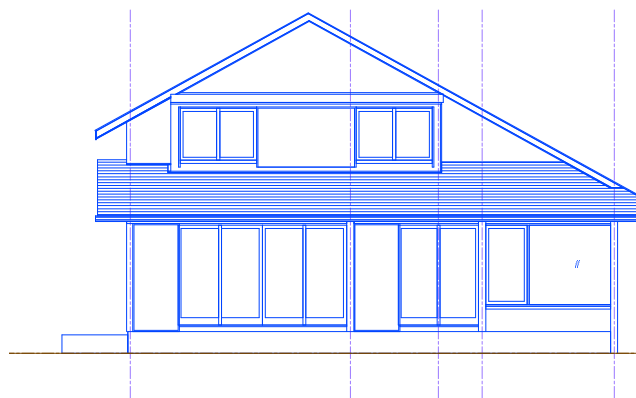
(91.36 坪)



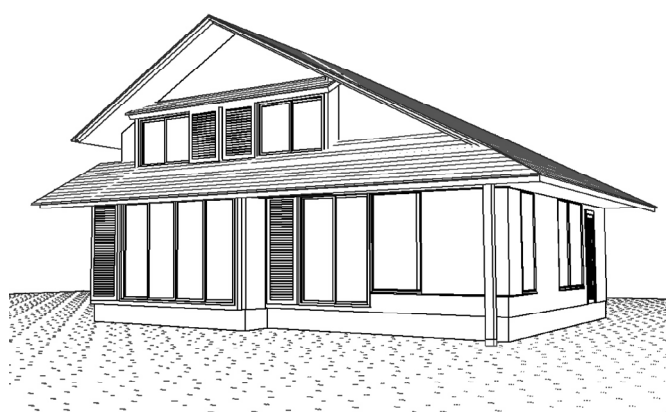
1階平面図 S=1 : 100



西立面図 S=1 : 100

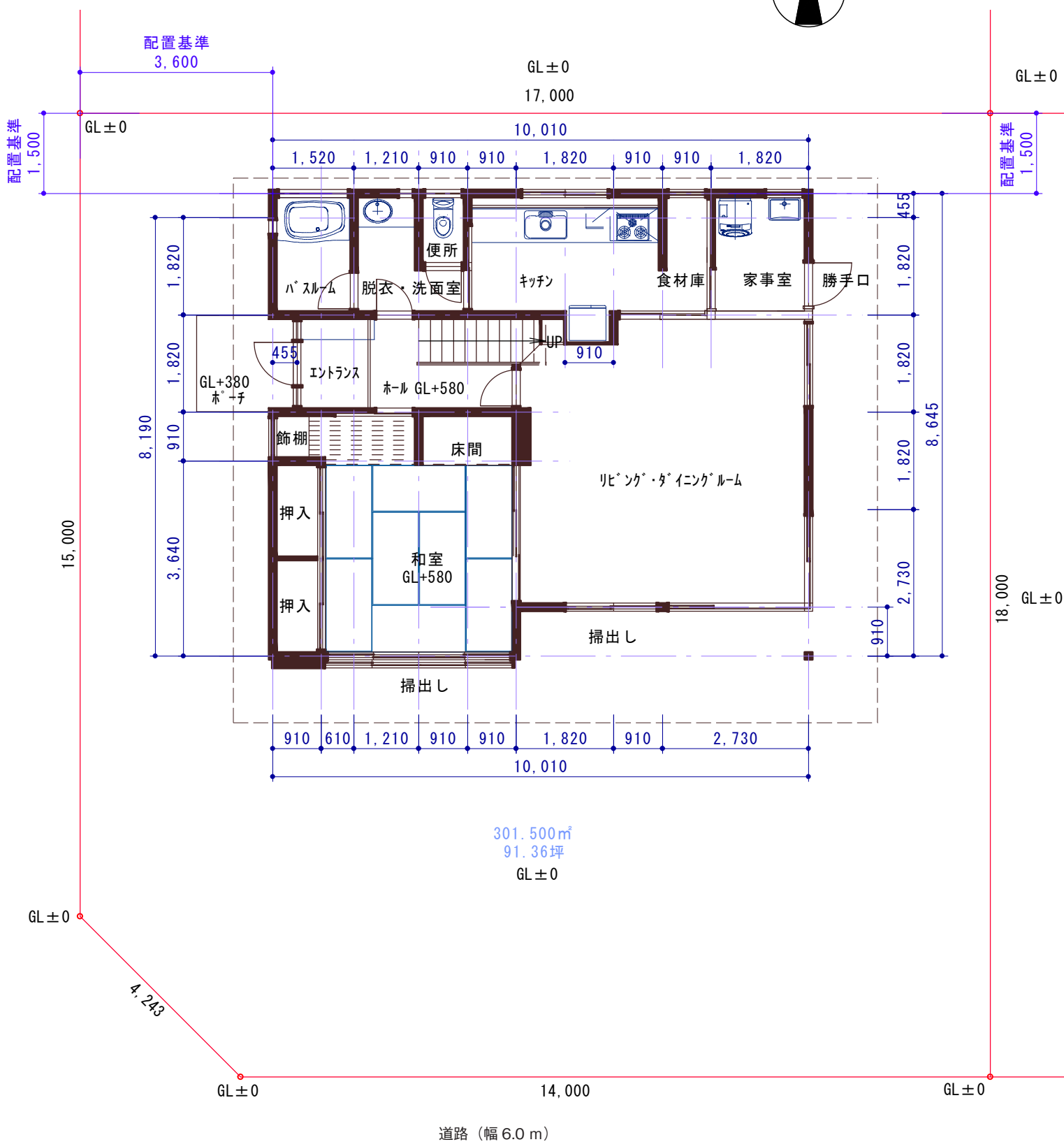


南立面図 S=1 : 100

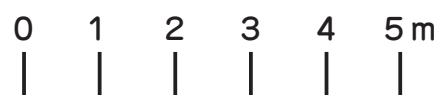


概観パース

A 住宅庭園部門 課題図



※ 応募の平面図は、1：50 なので注意のこと



B 街区公園部門 応募要領

課 題	・ 6 ～ 7 ページの公園及びその周辺の状況、街区公園の設計指針、課題図に設定された条件に従い街区公園を計画すること。
用 紙	・ A1 サイズ (594 × 841 mm) 片面横使い 1 枚 ・ トレーシングペーパーなど透けるもの、額装、パネル化は不可
表 現	・ 鉛筆、色鉛筆、インク、CAD の出力などいずれも自由
提 出 図 面	提出図面は下記の内容により作成すること。
	全体平面図 ・ 縮尺 1/200 着色すること。
	スケッチ ・ 縮尺自由 着色すること。(スケッチに加え、模型写真を付けても良い)
	タイトル ・ 街区公園計画図
	テーマ ・ 計画内容がわかるよう簡潔に表現したもの
	設計説明 ・ 設計主旨、計画の説明を明確にする。図を使用することは自由
	方位 ・ 方位記号で表記
	縮尺 ・ 分数表記 (1/200) とスケールバーを併記
	凡例 ・ 施設名、樹種名等は平面図への表記または凡例とする。 ・ 凡例を使用する場合は英字、数字、カナ等の文字を使用し、記号は使用しないこと。
	その他 ・ ゾーニング図、立面図、断面図、検討過程イメージ等の記載は自由
記 載 事 項	表面：応募者を特定できる文字、記号等は記載しないこと。
応 募 票	・ 14 ページの応募票に記入し、13 ページの説明に従い、図面の裏面左下に貼りつけること。 ・ グループによる作品の応募は、代表者 (1 名) の氏名とグループの人数を応募票に記入すること。
質 疑	・ 課題に対する質疑応答はしない。

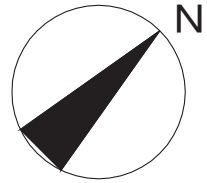
◎公園及びその周辺の状況

- ・ 設計対象の街区公園は、大規模な複数の街区により構成される市街地にあり、平坦地である
- ・ 計画住宅地：集合住宅を主体として計画的に整備された住宅地である
- ・ 一般住宅地：一戸建住宅のために、計画的に整備された住宅地である
- ・ 行政施設用地：例・市役所出張所などが建設される
- ・ 誘致施設用地：文化・学術・研究施設などが建設される
- ・ センター：地域住民のサービス施設が建設される

◎街区公園の設計指針

地区の実情に合わせ、児童の遊戯、運動等の利用、高齢者の運動、憩い等の利用に配慮し、遊戯施設、広場、休養施設等を取り入れ、最も身近な公園としての機能を発揮できるよう計画する





市街地



市街地



C 商業施設部門 応募要領

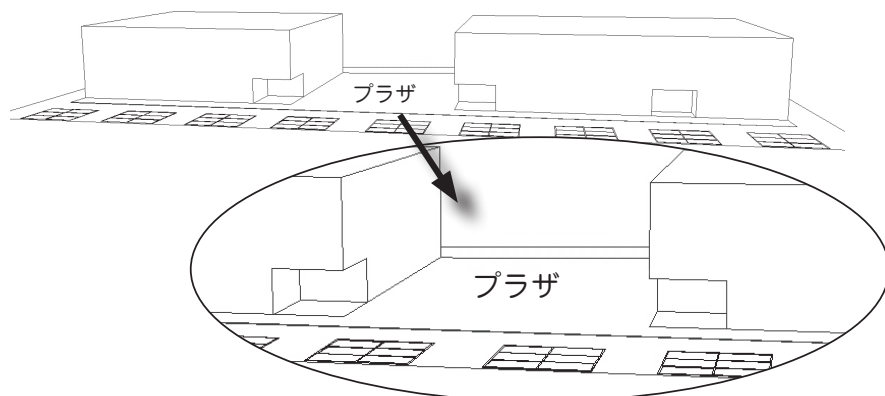
課 題	・ 8 ～ 9 ページの、造園計画対象地の概要、建築計画の概要、課題図に設定された条件に従い商業施設の造園計画をすること。 ・ 造園計画の対象は、9 ページの課題図に示された斜線部の地上部とスーパーマーケットと大規模店舗の壁面とする。
用 紙	・ A1 サイズ (594 × 841 mm) 片面横使い 1 枚 ・ トレーシングペーパーなど透けるもの、額装、パネル化は不可
表 現	・ 鉛筆、色鉛筆、インク、CAD の出力などいずれも自由
提 出 図 面	提出図面は下記の内容により作成すること。
	全体平面図 ・ 縮尺 1/500 着色すること。
	部分平面図 ・ 縮尺 1/200 プラザを中心とした平面図 着色すること。
	スケッチ ・ 縮尺自由 着色すること。(スケッチに加え、模型写真を付けても良い)
	タイトル ・ 商業施設造園計画図
	テーマ ・ 計画内容がわかるよう簡潔に表現したもの
	設計説明 ・ 設計主旨、計画の説明を明確にする。図を使用することは自由
	方位 ・ 全体平面図に方位記号で表記
	縮尺 ・ 分数表記 (1/500、1/200) とスケールバーを併記
	凡例 ・ 施設名、樹種名等は平面図への表記または凡例とする。 ・ 凡例を使用する場合は英字、数字、カナ等の文字を使用し、記号は使用しないこと。
	その他 ・ ゾーニング図、立面図、断面図、検討過程イメージ等の記載は自由
記 載 事 項	表面：応募者を特定できる文字、記号等は記載しないこと。
応 募 票	・ 14 ページの応募票に記入し、13 ページの説明に従い、図面の裏面左下に貼りつけること。 ・ グループによる作品の応募は、代表者 (1 名) の氏名とグループの人数を応募票に記入すること。
質 疑	・ 課題に対する質疑応答はしない。

◎ 造園計画対象地の概要

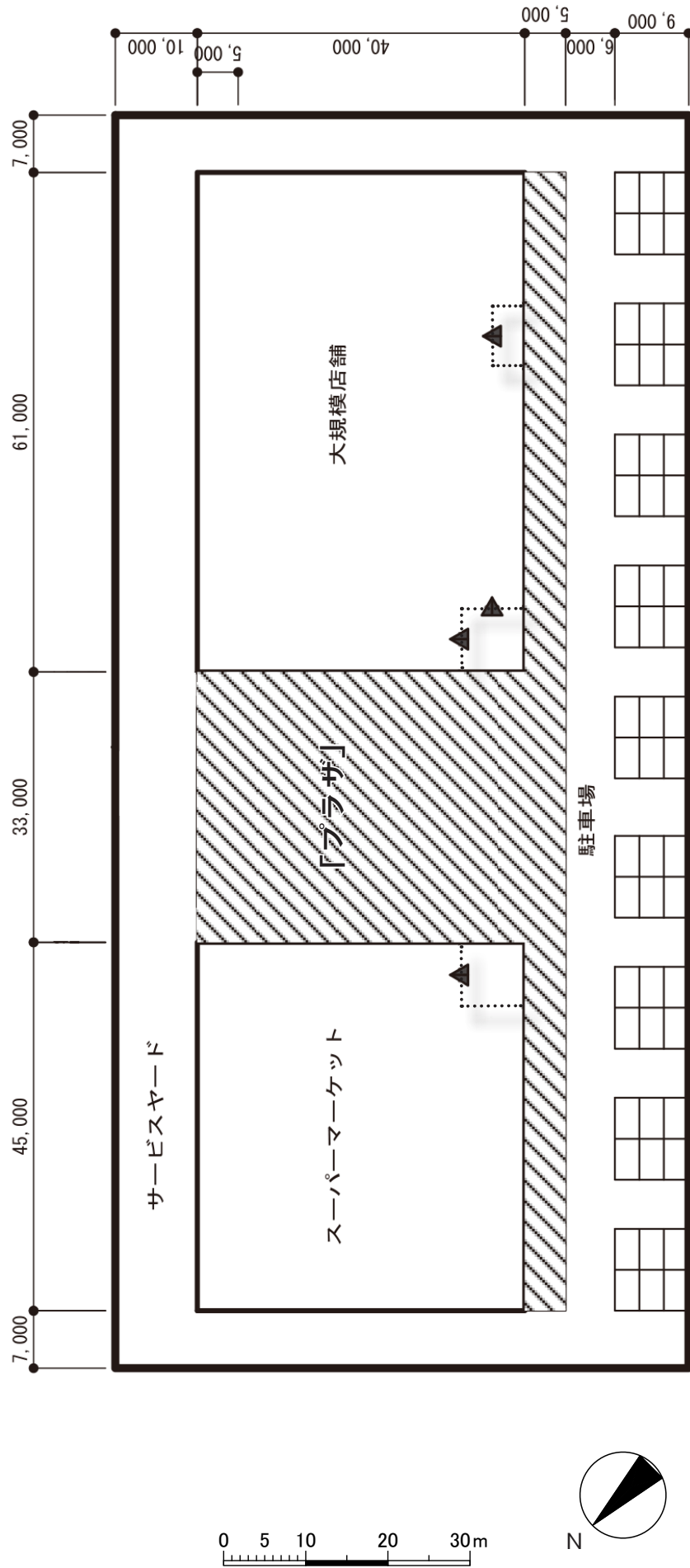
造園計画対象エリア	複合商業施設に面した屋外空間 プラザ 2,015㎡および対象エリア内の壁面
計画目的	商業施設利用客の散策、休息などを目的とした空間である
想定される客層	近隣の家族連れや若者等
営業時間	午前 9 時から午後 10 時
計画内容	出入口口 3 箇所、動線設定、舗装、緑化、照明、給排水等必要と思われるもの
敷地の状態	建築に伴う造成終了後の裸地、駐車場・店舗との高低差はない
その他	商業施設の造園空間としての機能を発揮できるよう計画する

◎ 建築計画の概要

防火地域	防火地域
道路	幅員 23.25 m
敷地面積	15,147㎡
用途地域	商業地域
工事種別	新築
建築面積	4,360㎡
延べ面積	8,720㎡
主要用途	新築複合型商業施設
建築物の高さ等	最高の高さ：10 m
階数	地上 2 階建て
構造	SRC 造



全体パースと「プラザ」を中心とした部分パース



D 実習作品部門 応募要領

課 題	・ 作庭、駅前・街角などの広場、緑道、校庭緑化、花壇、植物を使用したモニュメント・ディスプレイなどの実習作品を図面で表現する。 ・ 敷地の面積、形状：自由 ・ 実習作品は、生け花、フラワーアレンジメントを対象としない。
用 紙	・ A1 サイズ（594 × 841 mm）片面横使い 1 枚 ・ トレーシングペーパーなど透けるもの、額装、パネル化は不可
表 現	・ 鉛筆、色鉛筆、インク、CAD の出力などいずれも自由
提 出 図 面	提出図面は下記の内容により作成すること。
	全体平面図 ・ 縮尺自由 着色すること。
	スケッチ ・ 縮尺自由 着色すること。（スケッチに加え、模型写真を付けても良い）
	写真 ・ 施工前、施工中、施工後が明確にわかる写真とキャプション（写真の説明（例：施工前の様子、完成後の実習作品））を貼りつけること。
	タイトル ・ 実習作品
	テーマ ・ 計画内容がわかるよう簡潔に表現したもの
	設計説明 ・ 設計主旨、計画の説明を明確にする。図を使用することは自由
	方位 ・ 方位記号で表記
	縮尺 ・ 分数表記（1/○○）とスケールバーを併記
	凡例 ・ 施設名、樹種名等は平面図への表記または凡例とする。 ・ 凡例を使用する場合は英字、数字、カナ等の文字を使用し、記号は使用しないこと。
	その他 ・ ゾーニング図、立面図、断面図、検討過程イメージ等の記載は自由
記 載 事 項	表面：応募者を特定できる文字、記号等は記載しないこと。
応 募 票	・ 14 ページの応募票に記入し、13 ページの説明に従い、図面の裏面左下に貼りつけること。 ・ グループによる作品の応募は、代表者（1 名）の氏名とグループの人数を応募票に記入すること。
質 疑	・ 課題に対する質疑応答はしない。

E 緑化フェア「みどりの広場」プラン部門 応募要領 ※高校1、2年生に限る

課 題	・緑化フェア会場に本コンクールの受賞作品を展示する「みどりの広場」のプラン作成。 ・「みどりの広場」の植栽と園路などの施工可能なプランを作成すること。 ・敷地面積 幅：5.0m、奥行：4.0m、高さ：展示パネルが園路から見えること。 ・展示パネルの位置は任意とする。 ・「みどりの広場」の基盤は30cmの客土、客土部分の掘削や杭打ちは可。周囲に張芝あり。 ・設備条件 演出用の電気・水道なし ・予算：材料費（植栽、舗装材など）合計 30 万円以内で計画（費用負担はありません） ・緑化フェア「みどりの広場」プラン賞は、全国都市緑化フェアで作庭（予定）。
提出書類	図 面 ・ A 3 サイズ（297 × 420mm）横 1 枚に自由に記載すること。 ・トレーシングペーパーなど透ける用紙は用いないこと。 ・図面は、「緑化フェア「みどりの広場」プラン」と「テーマ」明記し、縮尺 1/30 の「平面図」と「スケッチ」、プランの説明と凡例を明記。スケッチは模型の写真も可。 ・凡例は、植物名、園路舗装など、整備内容がわかるよう表記すること。
記載事項	・表面：応募者を特定できる文字、記号等は記載しないこと。
応募票	・14 ページの応募票に記入し、13 ページの説明に従い、図面の裏面左下に貼りつけること。 ・グループによる作品の応募は、代表者（1 名）の氏名とグループの人数を応募票に記入すること。
質疑	・課題に対する質疑応答はしない。
※材料費の参考資料と配置場所の現況写真等については、後日、日造協のホームページ（http://www.jalc.or.jp）「全国造園デザインコンクール」で掲載を予定しています。	

第 41 回全国都市緑化かわさきフェア

秋 2024 年 10 月 19 日（土）～ 11 月 17 日（日）まで
春 2025 年 3 月 22 日（土）～ 4 月 13 日（日）まで

「全国都市緑化フェア」は、緑がもたらす快適で豊かな暮らしがある街づくりを進めるために国土交通省の提唱で昭和 58 年（1983 年）から全国各地で開催されている花と緑の祭典です。

緑化フェア「みどりの広場」プラン賞を緑化フェア会場で作庭（施工）する予定です。

また、作庭作品の付近に図面を基にした看板を設置します。

提出書類 図面（A3 サイズ 横使い）のイメージ

～□デ□ー□マ□～ 緑化フェア「みどりの広場」プラン

1/30

プランの説明

□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□

□□□□□□□□□□□□□□

平面図 4 m

（整備内容が分かるように、凡例か、平面図内に植物名、園路舗装の種類などを記載）

5 m

スケッチ（立面図、パース）
または模型写真など

植物名、園路舗装の凡例

A: □□□□ B: □□□□
C: □□□□ D: □□□□
E: □□□□ F: □□□□

全国都市緑化フェアおよびプラン賞の詳細について

全国都市緑化フェアの開催について、時期や催事内容に変更がある場合がございます。
緑化フェア「みどりの広場」プラン部門の詳細については、日造協のホームページ（<http://www.jalc.or.jp>）「全国造園デザインコンクール」で、ご確認ください。

応募作品作成にあたっての再確認事項

各部門の応募要領に記載されている要件を満たしていないため、せっかく応募した作品が審査対象とならない事例があります。

応募作品を作成する際には下記の事項について再確認してください。

1. 作品作成の基本

- ① 対象部門の応募要領を熟読し、課題が求めている内容を理解すること。
- ② 対象部門の計画内容が利用目的や求められる機能を満たしていること。
- ③ 設計対象地だけでなく周辺条件に合致していること。

2. よくある審査対象とならない事例

提出図面の記載内容に共通する事例

チェック	不適合の具体例	注意点
	要求図面の不足	各部門の応募要領に記載された図面を確実に作成する
	用紙サイズが違う	CAD 出力、コピー後に用紙サイズを再確認する
	スケッチがない	模型写真だけではスケッチとして認めていない
	タイトルが違う	〇〇設計図、△△造園図面などではなく、「〇〇計画図」と記載
	テーマがない	〇〇の庭 △△公園など設計主旨がわかるテーマを記載する
	設計説明がない	図面と設計説明の内容が整合するように記載する
	方位が違う	方位記号の向きに注意し北が明確にわかるようにする
	縮尺が違う	CAD の出力設定ミスやコピーの伸縮による縮尺の変化に注意
	スケールバーが違う	縮尺と合わせる、正しい長さや数値を表示する
	凡例の表記が違う	凡例を付ける場合は記号のみではなく記号と文字を併用する
	記載事項の違反	図面や枠線の中に学校名を特定できる文字や記号を記載しない

3. 各部門にみられる審査減点事項の事例

- A 住宅庭園部門
 - ・ 駐車スペース：駐車場、P などの表記不備、大きさ不足や出入りができない計画である
- B 街区公園部門
 - ・ 極度な造成や歩行不可能な動線の設定
- C 商業施設部門
 - ・ 前提条件との不整合：店舗の出入り口をふさぐような計画や出入り口の増設
- D 実習作品部門
 - ・ 写真の不備：施工前・中・後の写真がない、写真の内容がわからない
 - ・ スケッチの不備：施工写真のみでスケッチがない

応募票貼付のりしろ

応募票について

応募票は 14 ページの A 4 用紙に、応募作品チェックリストが記載されている用紙です。
この応募票を、図面の裏、左下に剥がれ落ちることのないよう貼り付けてください。

応募作品 裏面

応募票は左下に貼付

応募票

応募区分 (該当に○)		高校生の部		大学・一般の部	
応募部門 (該当に○)	A 住宅施設部門	B 地区公園部門	C 商業施設部門	D 美術作品部門	E 施設・ランドスケープ部門 (※EはA・B・C・Dのいずれかに該当)
氏名 (ふりがな)	()				
所属先名・学校・施設名	()				
〒住所 都道府県・市町村・丁目・番地	()				
連絡先住所	※ 高校・大学の応募者は、学校住所に記入。一部は、勤務先が自宅を記入可。 郵便局 / 自宅 (勤務先 / 自宅は一部のみ)				
連絡先 TEL/FAX	TEL		FAX		
E-mail	(大学・一般のみ)				

応募作品チェックリスト (※※※※※)

(各項目を確認し、確認後、□にレ(チェック)を入れてください)

- ☐ 今年度の応募要領で応募していますか？ (古い応募要領を参考にした場合は、誤謬が異なります)
- ☐ 図面のサイズは正しいですか？
A 住宅施設 = 「住宅施設設計課題」 B 地区公園 = 「地区公園設計課題」
C 商業施設 = 「商業施設設計課題」 D 美術作品 = 「美術作品」
E 施設・ランドスケープ = 「施設・ランドスケープ」(※EはA・B・C・Dのいずれかに該当)
- ☐ 図面の用紙サイズは、揃っていますか？ (規定の寸法にカットしてください)
A,B,C,D は A1 横サイズ (※ 841mm×594mm)、E は A3 横サイズ (※ 420mm×297mm) です。
- ☐ テーマを記入していますか？
例「花のまち」(四季の花を基に) など
- ☐ 設計図面を記入していますか？
- ☐ 方位、縮尺 (バー・スケール及び 1/○○○) を正しく表記していますか？
A 住宅施設: 1/50, B 地区公園: 1/200, C 商業施設: 1/500, 1/200, D 美術作品部門: 1/
- ☐ 計画地の敷地、形状等は正しいですか？
- ☐ インターネットからの活用など、制作過程や制作意図を添書していませんか？
- ☐ A 住宅施設部門で、敷地内に駐車スペースを確保し、駐車場とつながるよう表記していますか？

応募票を貼付する前にご確認ください

毎回、応募要領、応募要領に基づかない応募があり、せっかくご応募いただいても審査対象外となる作品がございます。14 ページの応募作品チェックリストを使い、応募前にご確認ください。

応募票貼付のりしろ

応募票

応募区分（該当に○）	高校生の部 大学・一般の部				
応募部門（該当に○）	A 住宅庭園 部門	B 街区公園 部門	C 商業施設 部門	D 実習作品 部門	E 緑化フェア「みどりの広場」プラン部門 (高校1.2年生に限る)
氏名（ふりがな）	()				グループの場合 代表者含め 名
所属先名：学校・勤務先					
学科名(担当教諭・教官名) 学年	() 年				
連絡先住所 勤務先 / 自宅 (勤務先/自宅選択は一般のみ)	※ 高校・大学等の在學生は、学校住所に限る 一般は、勤務先か自宅を選択可 〒				
連絡先 TEL/FAX	TEL FAX				
E-mail					

応募作品チェックリスト（審査対象）

（各項を確認し、確認後、□にレ（チェック）を入れてください）

- ☐ 今年度の応募要項で応募していますか？（古い応募要項を参考にした場合、課題が異なります）
- ☐ 表題のタイトルは正しいですか？

A 住宅庭園＝「住宅庭園計画図」 B 街区公園＝「街区公園計画図」
 C 商業施設＝「商業施設造園計画図」 D 実習作品＝「実習作品」
 E 緑化フェア「みどりの広場」プラン＝「緑化フェア「みどりの広場」プラン」
- ☐ 図面の用紙サイズは、あっていますか？（既定の寸法にカットしてください）
 A,B,C,D は A1 横サイズ（横 841mm×縦 594mm）、E は A3 横サイズ（横 420mm×縦 297mm）です。
- ☐ テーマを記入していますか？
 例「街の中の森」、「四季の花を楽しむ」など
- ☐ 設計説明を記入していますか？
- ☐ 方位、縮尺（スケールバー及び 1 / ***）を正しく表記していますか？
 A 住宅庭園：1/50、B 街区公園：1/200、C 商業施設：1/500、1/200、D 実習作品部門：1/○○
- ☐ 計画地の敷地、形状寸法は正しいですか？
- ☐ インターネットからの流用など、著作権や肖像権を侵害していませんか？
- ☐ A 住宅庭園部門で、敷地内に駐車スペースを確保し、駐車場とわかるよう明記していますか？

応募要領のすべての項目を網羅しましたか？

【確認欄】 上記「応募作品チェックリスト」の各項を確認し、応募します。

応募者署名

応募票

応募区分（該当に○）	高校生の部 大学・一般の部				
応募部門（該当に○）	A 住宅庭園 部門	B 街区公園 部門	C 商業施設 部門	D 実習作品 部門	E 緑化フェア「みどりの広場」プラン部門 (高校1.2年生に限る)
氏名（ふりがな）	()				グループの場合 代表者含め 名
所属先名：学校・勤務先					
学科名(担当教諭・教官名) 学年	() 年				
連絡先住所 勤務先 / 自宅 (勤務先/自宅選択は一般のみ)	※ 高校・大学等の在學生は、学校住所に限る 一般は、勤務先か自宅を選択可 〒				
連絡先 TEL/FAX	TEL FAX				
E-mail					

応募作品チェックリスト（審査対象）

（各項を確認し、確認後、□にレ（チェック）を入れてください）

- ☐ 今年度の応募要項で応募していますか？（古い応募要項を参考にした場合、課題が異なります）
- ☐ 表題のタイトルは正しいですか？
A 住宅庭園＝「住宅庭園計画図」 B 街区公園＝「街区公園計画図」
C 商業施設＝「商業施設造園計画図」 D 実習作品＝「実習作品」
E 緑化フェア「みどりの広場」プラン＝「緑化フェア「みどりの広場」プラン」
- ☐ 図面の用紙サイズは、あっていますか？（既定の寸法にカットしてください）
A,B,C,D は A1 横サイズ（横 841mm×縦 594mm）、E は A3 横サイズ（横 420mm×縦 297mm）です。
- ☐ テーマを記入していますか？
例「街の中の森」、「四季の花を楽しむ」など
- ☐ 設計説明を記入していますか？
- ☐ 方位、縮尺（スケールバー及び1/***）を正しく表記していますか？
A 住宅庭園：1/50、B 街区公園：1/200、C 商業施設：1/500、1/200、D 実習作品部門：1/○○
- ☐ 計画地の敷地、形状寸法は正しいですか？
- ☐ インターネットからの流用など、著作権や肖像権を侵害していませんか？
- ☐ A 住宅庭園部門で、敷地内に駐車スペースを確保し、駐車場とわかるよう明記していますか？

応募要領のすべての項目を網羅しましたか？

【確認欄】 上記「応募作品チェックリスト」の各項を確認し、応募します。

応募者署名